

J-CAT 建築物 WLC 算定ツール

2024年5月16日公開!

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、建築分野では従来からの省エネ・創エネに加え、建築物の資材製造から建設、維持管理、改修、解体、廃棄まで、ライフサイクル全体を通じた二酸化炭素等の排出量（ホールライフカーボン=WLC）を削減する取組について、世界的に関心が高まっています。

建築物 WLC 算定ツール（J-CAT/Japan Carbon Assessment Tool for Building Lifecycle）は、建築物の設計初期段階から竣工段階までの各段階のニーズに応じて WLC を算定できる最新ツール（算定ソフトとマニュアル）です。



Excel ベースの入力シート



J-CAT の特徴

- 1) 活用目的にあわせ、「簡易算定法」「標準算定法」「詳細算定法」の3つの算定法を用意
- 2) ISO 21930 に準拠した形で、建築物のライフサイクル全体を通じた WLC の算定が可能
- 3) 資材の金額ではなく数量ベースでも算定が可能
- 4) フロン漏洩率、部材の更新周期や修繕率などデフォルト値を充実
- 5) 算定結果を一覧でわかりやすく表示
- 6) 低炭素資材や木材の利用、施工方法の工夫、長寿命化など、様々な削減努力を反映可能

自動生成される算定結果シート

J-CAT の入手方法等

J-CAT は、（一財）住宅・建築 SDGs 推進センター（IBECs）のホームページ（<https://www.ibecs.or.jp/>）から、メールアドレスなどのユーザー情報を登録することにより、無料でダウンロードできます。

使用登録者には、J-CAT の使用法等に関する質問にお答えするほか、ツールの更新情報や登録者限定講習会の開催案内などを適時提供します。

シンポジウム・セミナー（オンライン）のご案内

- 住宅・建築 SDGs フォーラム 第 24 回シンポジウム「J-CAT:建築物ホールライフカーボン算定ツールの全貌～先行する海外政策動向と建材・設備の EPD 整備への期待～」2024年5月16日（木）13:30～16:30
- 同連続講座第1回「WLC 評価に係るツール開発 SWG の詳細成果報告～J-CAT の概要と使用方法」2024年5月20日（月）15:00～17:00 ※いずれも詳しくは IBECs ホームページをご覧ください。

一般財団法人
IBECs 住宅・建築 SDGs 推進センター
Institute for Built Environment and Carbon Neutral for SDGs